

廿日市市公営企業（上水道事業）中期経営計画の達成状況について

上水道事業の健全経営に向けて、平成24年度から平成27年度における運営施策に関する方針と事業運営の目標を定めた『廿日市市公営企業（上水道事業）中期経営計画』について、平成27年度の達成状況を次のとおり公表します。

1 業務量

区 分	平成27年度実績	平成26年度実績
給水戸数	42,560戸	41,990戸
給水人口	100,692人	100,472人
普及率	97.2%	97.1%
年間総給水量	12,309,085 ^m ₃	12,302,957 ^m ₃
一日平均給水量	33,631 ^m ₃	33,707 ^m ₃
一日最大給水量	37,919 ^m ₃	37,464 ^m ₃
年間有収水量	11,106,014 ^m ₃	11,020,883 ^m ₃

2 財務状況（中期財政計画との比較）

(1) 収益的収入及び支出（税抜き）

（単位 百万円）

区 分	平成27年度			平成26年度 決算額	
	計画額	決算額	差し引き 増減額		
事業 収益	水道料金等	2,012	1,963	△49	1,950
	施設整備納付金	41	74	33	71
	その他の収入	108	361	253	553
	合 計	2,161	2,398	237	2,574
事業 費用	職員給与費	164	151	△13	153
	受水費	1,210	1,119	△91	1,106
	修繕費	56	47	△9	52
	委託料	190	172	△18	163
	減価償却費	330	432	102	415
	企業債利息	22	1	△21	0
	その他の支出	173	137	△36	361
合 計	2,145	2,059	△86	2,250	
当年度純利益（△損失）	16	339	323	324	

(2) 資本的収入及び支出 (税込み)

(単位 百万円)

区 分		平成27年度			平成26年度 決 算 額
		計 画 額	決 算 額	差し引き 増 減 額	
収 入	国庫補助金	0	0	0	0
	企業債	121	655	534	219
	工事負担金	42	35	△7	44
	その他の収入	1	33	32	2
	合 計	164	723	559	265
支 出	建設改良費	1,023	1,260	237	1,165
	(うち職員給与費)	(54)	(59)	(5)	(63)
	企業債元金	0	0	0	0
	その他の支出	0	0	0	0
	合 計	1,023	1,260	237	1,165
資本的収支差引		△859	△537	322	△900
補 填	損益勘定留保資金	813	483	△330	826
	建設改良積立金等	46	54	8	74
利益剰余金年度末計		1,086	1,960	874	△1,621
内 訳	減債積立金等	24	19	△5	19
	未処分利益剰余金	1,062	1,941	879	1,602

※未処分利益剰余金の金額については、非資金等に対応する額を除いて表記。

3 企業債残高

(単位 百万円)

区 分	平成27年度			平成26年度 決 算 額
	計 画 額	決 算 額	差し引き 増 減 額	
年度末の残高	1,347	874	△473	219

4 中期指標の達成状況

(1) 平成27年度決算

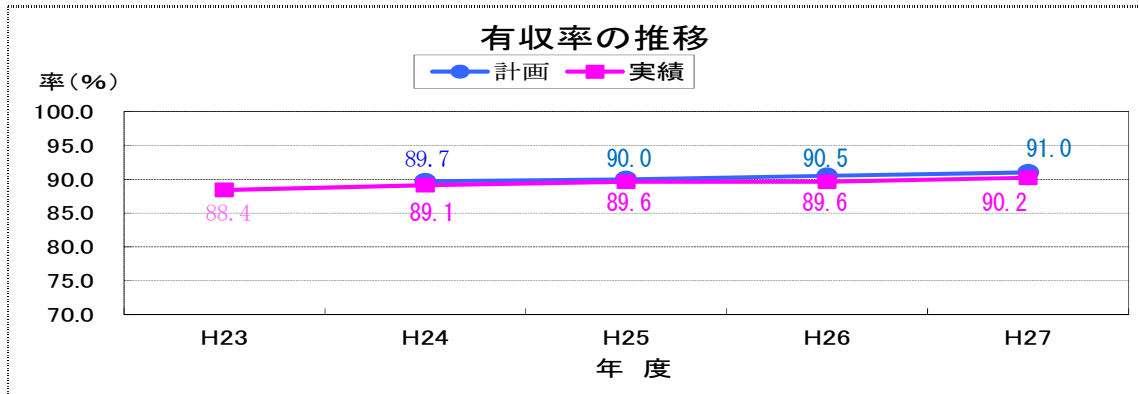
区 分	平成27年度			平成26年度 決 算
	計 画	決 算	差し引き 増 減 額	
有 収 率 (%)	91.0	90.2	△0.8	89.6
供給単価 (円) -①	177.00	176.74	△0.26	176.94
給水原価 (円) -②	188.24	183.89	△4.35	188.84
料金回収率 (%) -①/②	94.0	96.1	2.1	93.7
営業収支比率 (%)	97.8	99.4	1.6	96.9

【用語の解説】

- ・有収率 ～ 有効に使用された水量の割合をみるもので、率は100%に近いほど好ましい。
- ・供給単価 ～ 供給された水1 m³当たりの売上単価
- ・給水原価 ～ 供給する水1 m³当たりのコスト
- ・料金回収率 ～ 給水にかかる費用のうち水道料金で回収する割合（＝供給単価÷給水原価）
- ・営業収支比率 ～ 営業費用が営業収益で賄われているか、また、どの程度の利益率をあげているかをみるもので、100%以上大きいほど好ましい。

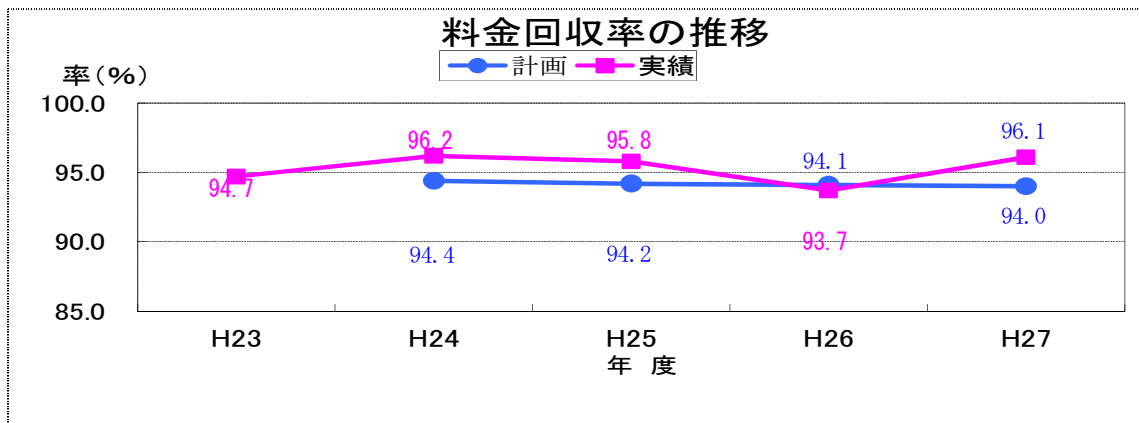
(2) 有収率の推移

平成27年度実績では、前年度より上回っていますが、計画を下回って推移しています。



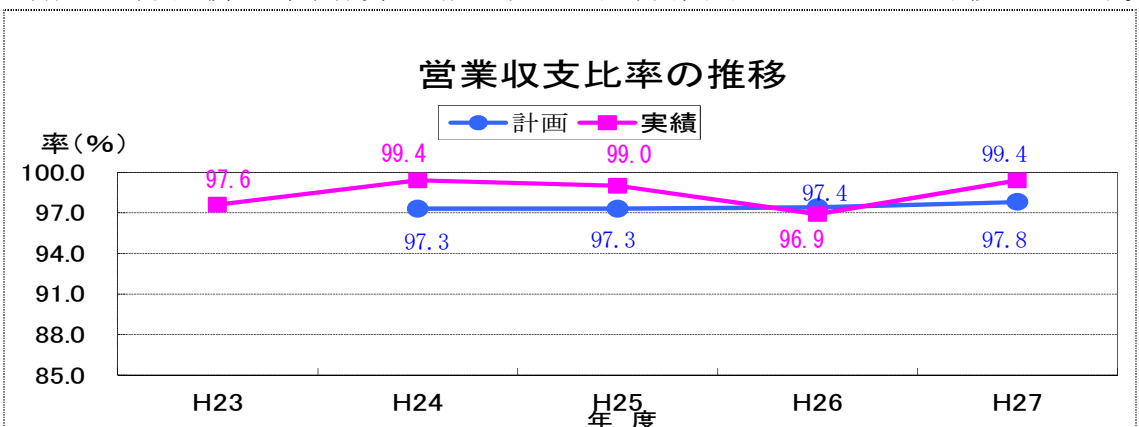
(3) 料金回収率の推移

平成27年度実績では、営業費用の減少等に伴う給水原価の減により前年度、計画ともに上回って推移しています。



(4) 営業収支比率の推移

平成27年度実績では、営業費用の減少等により前年度、計画ともに上回って推移しています。



5 定員管理に関する計画及び給与の適正化に関する実績

(1) 定員管理

前計画期間内において職員数を6人削減（H19：31人→H23：26人→H27：25人）する目標を達成しました。

今後とも、より効率的な経営を行うため、職員数の最適化を図ります。

(2) 給与の適正化に関する実績

本計画策定時のとおり、給与の適正化に関しては、廿日市市行政経営改革大綱に準じています。

6 主要施策の実施状況

(単位 百万円)

施策名	主な取組内容	平成27年度 事業費
第7次拡張事業	送配水設備、配水池及び浄水場の整備	828
配水管の拡張整備	水道未普及地域への新たな配水管の整備	46
老朽管路の整備更新	石綿管を含む老朽化した配水管等の更新	209
施設、設備の整備更新	老朽化した施設、設備等の整備、更新	506

7 経営基盤強化への取組状況

経営改革推進のために、次のような取り組みを実施しました。

- 県用水受水の協定水量等の見直しにより受水費の軽減を図りました。
- 利用計画のない未利用地を売却し、収入の確保に努めました。

8 経費節減等の取組による効果額

(1) 平成27年度における効果額 136,834千円 (計画額：30,917千円)

- 県用水受水の基本水量軽減に伴う受水費削減額 102,654千円
- 未利用地売却による増収額 34,180千円

(2) 年度別効果額の推移

(単位 千円)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳入増加の効果額 (差し引き累計) -①	計画	10,533	10,000	10,000	15,000
	実績	72,080	0	18,170	34,180
歳出削減の効果額 (差し引き累計) -②	計画	14,247	14,247	15,917	15,917
	実績	14,247	14,247	104,101	102,654
効果額の合計額 (①+②)	計画	24,800	24,247	25,917	30,917
	実績	86,327	14,247	122,271	136,834
		効果額計		計 画	105,881
				実 績	(359,679)

※効果額計の実績額は平成27年度までの累計